



他校との連携で得られるもの

令和3年度から今年度まで、潮見小学校は小中連携教育研究指定校となっています。連携をするのは、久枝小学校と鴨川中学校です。潮見小学校を含めた3校で連携を進めています。連携のねらいは、小中においては、小学6年生から中学1年生の接続をスムーズにすること、3校全体に関わるものとしては、連携を生かした教育課程を構築することや地域に根ざした持続可能な連携を図ること、などが挙げられます。

5月19日（金）に久枝小とオンラインでの交流を行いました。各学校、学級の紹介をしたり、クイズを出したりしながら、まずはお互いを知るところから始めました。そして、イトスギの紙芝居やダンの話を基にしながら、久枝小学校との共通の課題を「わたしたちの町の宝を守り伝えていこう」に決めて、それについて調べていくことになりました。近隣の地区で、同じテーマに沿って学習することは、子どもたちにとって興味深いことです。潮見小学校区、久枝小学校区には、どんな宝があるのでしょうか。何か共通することがあるのでしょうか。



連携することで得られる貴重な体験を、子どもたちに味わってほしいと思います。

やまぶきレストラン開店！

5月18日（木）に、やまぶき学級の19名の子どもたちが、「やまぶきレストラン」を開きました。子どもたちが育てたタマネギ、ジャガイモを使ってスープやおにぎりを作りました。スープは、タマネギの甘味、ジャガイモの柔らかさが絶妙でした。オニオンバターライスのおにぎりも、バターとタマネギの香りがマッチして、口の中においしさが広がりました。子どもたちも笑顔で食べていました。



それぞれが役割をもって調理するだけでなく、チケットを売ったり、座席まで案内をしたりしてしていました。店の装飾やメニュー表なども事前に作成しました。潮見小学校の教職員が客として招かれたので、たくさんの人と関わることができました。人とコミュニケーションをとることで、また一つ成長につながりました。どうすれば、みんなが、楽しくおいしく食べることができるのか、ということを考えながら活動していました。やまぶき学級の力を感じた一日でした。

運動場をきれいにしました

5月23日（火）に4年生が、日赤奉仕団の方と一緒に運動場の清掃活動を行いました。4年生は、競うようにしてたくさんの落ち葉を拾ったり、草を抜いたりしていました。作業をいとわず、意欲的に取り組むことができるのが、4年生の良いところです。きれいになった運動場で、運動会を行うことができます。ご協力くださった日赤奉仕団の皆様、ありがとうございました。

